

WIAS Top Runner's Lecture Collection of Science
(高等研究所セミナーシリーズ)

「アレルギーと概日時計」

”The circadian clock regulates allergy”

講演者 中尾篤人 教授 (山梨大学医学部免疫学講座)

喘息発作や蕁麻疹は夜間に頻発し花粉症は早朝に悪化するなどアレルギー疾患では1日のある特定の時間帯に症状が起りやすいという特徴がある。どうしてこのような現象が起るのだろうか？私達は約24時間周期性(概日性)の生理活動を司っている体内時計(概日時計)がアレルギー反応の強さを時間依存的に調節していることを明らかにした。本セミナーでは、アレルギーと体内時計との関係について生物学、医学、薬学など幅広い視点から議論したい。

講演者 プロフィール

(ご略歴)

- 1989年 千葉大学医学部卒業
- 1991年 国保旭中央病院内科医員
- 1995年 スウェーデンウプサラ大学ルードウィック癌研究所研究員
- 1997年 千葉大学医学部第二内科医員
- 2001年 順天堂大学医学部アトピー疾患研究センター講師
- 2003年 山梨大学医学部免疫学講座教授
順天堂大学医学部客員教授
- 2013年 山梨大学医学部医学科長(兼任)

(主な受賞歴)

- 2000年度アストラゼネカ喘息研究奨励賞
- 2000年度北陸製薬・アレルギー学術奨励賞
- 2005年度日本アレルギー協会研究奨励賞

